

授業科目名 <英訳>		研究デザイン演習 Practicum in Research Design				担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 福原 俊一				
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	金2	開講日注意	授業 形態	演習	使用 言語	日本語及び英語
【授業の概要・目的】												
社会健康医学領域の「研究の基本設計図」を作成するための研究デザインの技能や実践方法を学ぶ。 質的研究は含まれない												
【到達目標】												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漠然とした疑問を最終的に構造化抄録形式の「研究の基本設計図」にできる 1) 曖昧な疑問を、解答可能なリサーチクエスチョン(RQ)の形に構造化できる 2) RQを概念モデルの形にできる 3) 第3の因子とバイアスについて理解している 4) 概念および概念の変数化を理解している 5) RQに最適な研究デザインを選択できる 6) 調査研究を設計できる 												
【授業計画と内容】												
第1回 4月20日 RQ作成(PECO), FIRM2NESSチェック 第2回 4月27日 第3の因子を見つける 第3回 5月18日 RQの作成(PECO)(グループのテーマを決める) 第4回 5月25日 測定をデザインする 第5回 6月1日 バイアスを考える 第6回 6月15日 デザインの型を選択する 第7回 7月6日 調査研究を設計する 第8回 7月20日(1,2限)発表会												
【履修要件】												
<ul style="list-style-type: none"> ・ MPH選択・MCR必修 ・ 「疫学」を履修済み、または「疫学」を履修中であること、かつ「疫学」および「観察疫学」を履修中であることが必須要件です 												
【成績評価の方法・観点及び達成度】												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席・グループ学習への貢献度(50%) ・ プロトコール概要の発表(50%) 												
【教科書】												
授業中に指示する												
----- 研究デザイン演習 (2)へ続く -----												

研究デザイン演習 (2)

[参考書等]

(参考書)

福原 俊一 『臨床研究の道標：7つのステップで学ぶ研究デザイン』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

Hulley S 『Designing Clinical Research 2nd ed.』（William & Wilkins）（和訳：臨床研究のデザイン 医学書院MYW）

福原 俊一 『リサーチクエスションの作り方』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

松村 真司 『概念モデルをつくる』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

[授業外学習（予習・復習）等]

小グループによるグループ作業・ディスカッション、発表

(その他（オフィスアワー等）)

人間健康科学系専攻学生の受講可否：不可

7/20は、1、2限となります。ご注意ください。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。